西武鉄道　NEWS RELEASE

２０２４年１２月１９日

災害に強い沿線を目指し「駅まちレジリエンス」をテーマに各施策を通じて、災害時の対応力を強化します！

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）は、日々防災に対する関心が高まるなか、震災発生時も当社線をご利用になるお客さまに対し、「安全・安心」を提供するべく、「駅まちレジリエンス」をテーマに発災時の対応力強化を目的とした施策を展開いたします。

当社は、東京都 23 区西部から埼玉県西部にかけて、「武蔵野台地」を中心とする標高が比較的高く、揺れにくく、液状化しにくいという特徴のある地盤の上で鉄道事業を展開しています。この堅固で安定した地盤に加え、災害が起こった場合でも安心してお過ごしいただける環境づくりや二次災害の対策により、「災害に強い沿線」を目指し、当社線をご利用のお客さま、地域にお住まいの方や帰宅困難となった方々等に対して、「安全・安心」を提供できるよう、「駅におけるレジリエンス向上」ならびに「災害に強いまちづくり」の両面から施策を検討しています。

～主な施策～

≪帰宅困難者対応≫

発災時の駅におけるサービスの強化（備蓄品の拡充、緊急時駅周辺情報マップの作成など）

≪駅舎等の安全確認方法の整備≫

建物安全確認チェックシートの整備と内容の検証

≪外部連携等≫

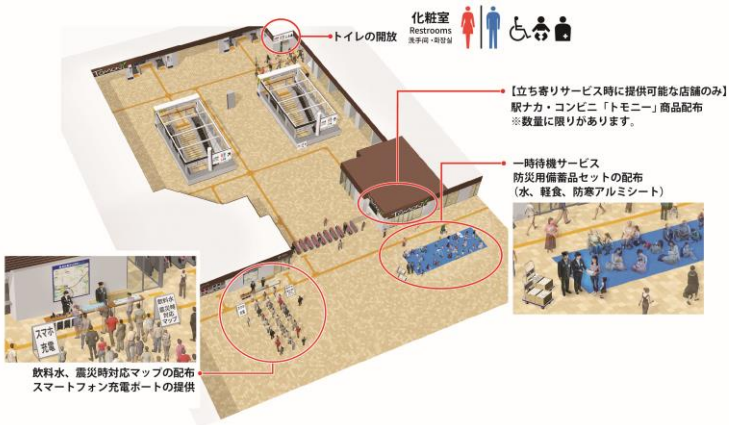
各種訓練等も含めた沿線自治体や他企業との共同施策

≪情報発信≫

当社 Web サイト「大規模地震への備え」の公開

震災等が発生した際でも、すべてのお客さまに「駅に行けば安心」と思っていただけるよう、「災害に強い沿線」を目指して、引き続き、取組みを検討し実施してまいります。

詳細は、別紙のとおりです。



提供サービスイメージ

帰宅困難者対応訓練の様子

【別紙】

「駅まちレジリエンス」強化施策について

≪帰宅困難者対応≫

◆駅における発災時のサービス提供

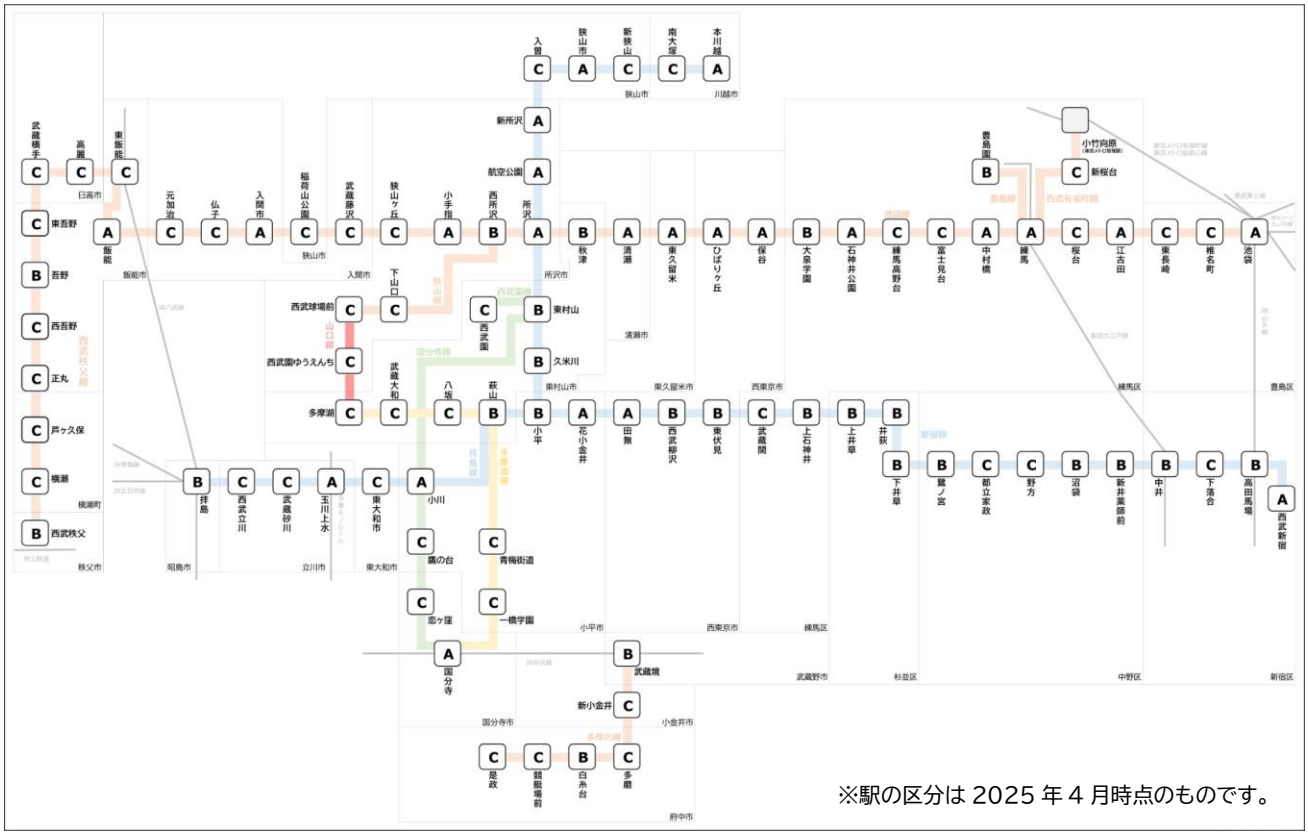
西武線沿線で大規模地震が発生し、鉄道が全線運転を見合わせた場合に西武鉄道 91 駅（小竹向原を除く全駅）で下表のサービスを提供いたします。（2025 年 4 月開始予定）
なお、他の駅に先行して 2025 年 1 月から、所沢駅を「駅まちレジリエンス」モデル駅として、サービス提供と運用の検証を行います。

【前提】

・電気・水道は使用可能な状況を想定しています。
・駅の区分により提供できるサービスは異なります。
・提供できる品数、バッテリー容量、スペースには限りがあるほか、被災状況によってはサービスを提供できない場合があります。

提供サービス ＼ 駅の区分		A	B	C	発災後経過時間の目安
トイレ開放など	トイレ開放・震災時対応 マップの配布および緊急時駅周辺情報マップの掲示	●	●	●	安全確認完了後、随時実施
立ち寄りサービス	飲料水・駅ナカコンビニ「トモニー」商品の一部提供・スマートフォン充電	●	●		
一時待機サービス（※）	駅内で待機できるスペースの提供と防災用備蓄品セットの配布（水、軽食、防寒アルミシート）	●			安全確認完了後～半日程度

（※）主に要配慮者（高齢者、障がい者、乳幼児、その他特に配慮を要する方）を優先とします。



【主な備蓄品】

※写真はイメージです。

・非常用蓄電池

・USB充電ステーション（ケーブル等付属品含む）

・防災用備蓄品セット
（一時待機サービス）

・ブルーシート
（一時待機サービス）

・飲料水
（立ち寄りサービス）

・震災時対応マップ

◆ 緊急時駅周辺情報マップの作成、掲示

91駅の緊急時駅周辺情報マップを作成し、駅周辺の「避難場所」・「一時滞在施設」を明示しています。併せて、東京都・埼玉県の「避難情報発令状況・避難場所等解説情報」に関する QR コードを掲載しており、沿線自治体の情報が取得できます。

≪駅舎および設備関係≫

◆ 建物安全確認チェックシートの作成

駅を一時滞在施設としてご利用いただくため、内閣府の指針(※)をもとに、建物安全確認チェックシートを作成いたします。災害発生時には、このチェックシートにもとづき、駅係員が施設点検を実施いたします。

(※)「大規模地震発生直後における施設管理者等による建物の緊急点検に係る指針」2015年2月20日

≪外部連携等≫

◆各種訓練等も含めた自治体との連携

これまでも帰宅困難者対策の連携協力に関する協定の締結や駅での共同訓練などを行ってまいりました。今後も上記取り組みの輪を広げていくとともに、連携協力内容の拡充などに取り組んでまいります。

◆防災キットノベルティの制作とイベントでの配布

アルミブランケットと携帯トイレがセットになったオリジナルデザインの防災キットを制作しました。防災意識の啓発を目的に、ノベルティとして沿線イベント等での配布を予定しています。

◆大塚製薬との共同施策

大塚製薬株式会社との「連携・協力に関する基本協定」に基づき、安心して暮らせる沿線を目指し当社が行う災害対策と個々人でも取り組めるローリングストック(※)を啓発・推奨します。

(※)普段食べている食品を多めにストックし
食べたら買い足すという備蓄方法

≪情報発信≫

◆西武鉄道 Web サイト「大規模地震への備え」ページの公開

地震発生時に駅や当社線をご利用のお客さまに安心していただけるよう各種情報を掲載しています。

《掲載情報》

・地震発生時のお願い
・大規模地震発生後に駅で提供するサービス
・駅周辺の一時滞在施設等の情報(東京都・埼玉県の防災ページへのリンク)
・運転再開までの流れ

URL：https://www.seiburailway.jp/safety/largescaleearthquake/

≪参考≫
2024 年 11 月 28 日リリース
「災害に強い沿線を目指して『西武鉄道のじまんはじばん』プロモーションを開始」
https://www.seiburailway.jp/newsroom/news/20241128_jimanhajiban/

「西武鉄道のじまんはじばん」特設ページ
https://www.seiburailway.jp/railways/jiban/

◇お客さまのお問合せ先
西武鉄道お客さまセンター TEL.0570-005-712
音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。
【営業時間】:9時～17時(12/30～1/3を除く)

以 上